

発売約1年で全国の医療機関に導入が拡大。日本初の“完全使い切り”パッチ型心電計が、古川医療福祉設備振興財団の顕彰を受賞

～患者様の負担を減らし、人手不足が課題の医療現場における業務負担軽減の功績が高く評価、心電計検査の在り方に变革をもたらす「eclat」が社会活動分野で評価～

株式会社ココロミル（本社：東京都新宿区、代表取締役：林 大貴）が自社開発した、日本初となる完全使い切りの7日間連続計測パッチ型ホルター心電計「eclat（エクラ）」が、一般財団法人古川医療福祉設備振興財団が主催する「第13回顕彰ならびに研究の助成」において、社会活動分野の顕彰対象に選出されました。

本顕彰は、医療従事者の不足や働き方改革が急務となる日本の医療現場において、「eclat」がもたらす省力化と、患者様の負担を軽減する革新性が高く評価されたものです。



受賞の背景と「eclat」が評価された3つのポイント

医療の最前線においても、「働き方改革」に伴う「生産性向上」は重要なテーマです。第13回選考委員会では、当社の以下の実績と社会的意義が評価されました。

1. 【客観的実績】 発売から約1年で全国の医療機関へ導入が進む普及スピード

2024年11月の販売開始（上市）から約1年で、全国の大学病院をはじめとする数多くの医療機関に導入されました。この急速な普及は、本製品が潜在的に抱えていた医療現場の強いニーズ（課題）を的確に捉え、解決に導いていることの客観的な証左として評価されました。

2. 【従来検査からの変革】 患者様の負担を軽減

従来のホルター心電図検査は、複数の電極コードによる拘束感や、入浴制限、機器返却のための再来院など、患者様への時間的・心理的負担が大きいものでした。「eclat」は日本初のディスプレイのパッチ型ホルター心電計であり、コードレス化はもちろん、皮膚トラブルの軽減にも力を入れ、患者様の日常生活を制限することなく7日間の連続計測を可能にしました。

機器のやり取りは郵送で行われるため、機器返却のための来院も不要であり、遠方の患者様の負担も軽減しています。従来は「大変で煩わしい」とされていた検査の在り方を根本から覆し、患者様のQOL（生活の質）向上に貢献しています。

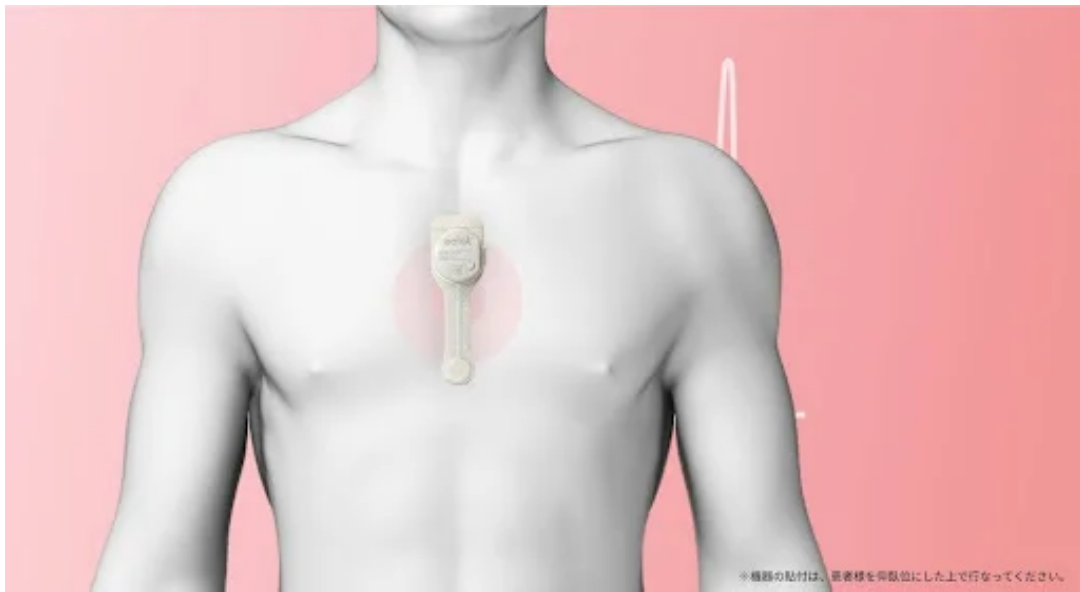
3. 【現場の課題解決】「完全使い切り」がもたらす省力化と働き方改革

本製品の最大の特長である「完全使い切り」仕様は、検査後の機器の回収、洗浄、消毒といった医療従事者の付帯業務をなくします。さらに、製造後2年間にわたり再充電が不要であるため、機器のメンテナンスや管理の手間もかからず、必要な時に即時で検査を提供できます。また、臨床検査技師と循環器専門医の判読が付帯しているため、院内での解析業務が不要になります。

労働人口の減少や「医師の働き方改革」が急務となる我が国の医療現場において、この省力化は、医療従事者が本来の業務（患者様との対話や診断）に専念できる環境づくりに直結しています。

製品概要：完全使い切りパッチ型ホルター心電計「eclat」

日本初の7日間計測完全使い切りパッチ型、製造後2年間充電不要



「eclat（エクラ）」は、日本初となる「完全使い切り」仕様を実現した心電図検査デバイスです。医療現場の付帯業務を軽減し、患者様と医療従事者双方の負担を劇的に軽減します。

※ 日本初：日本国内における「7日間連続で使用できる使い切りタイプのホルター心電計」として（2024年11月の『eclat』発売時点、当社調べ。インターネット検索および医療機器データベースによる調査

「eclat（エクラ）」の主な特長

1.日本初の「完全使い切り」で業務負担軽減

検査後の機器の回収、洗浄、消毒作業が一切不要です。院内感染リスクの低減に貢献するとともに、医療従事者の付帯業務を大幅に削減します。

2.患者様の日常を制限しない「7日間連続計測」

従来の複数の電極とコードによる拘束感を解消した、小型のコードレスパッチ型デザイン。装着したままの入浴や睡眠を含む日常生活を送れます。使い切りタイプのため機器の空き待ちがなく、その場ですぐに検査がスタートできます。検査後は郵送で返却するだけで済むため、再来院の手間もかかりません。患者様のQOL（生活の質）を維持したまま精度の高いデータ収集を実現します。

3.製造から2年間充電不要の「メンテナンスフリー」

独自の省電力設計により、製造後2年間にわたり再充電を必要とせず、いつでもすぐに使用可能です。医療機関における機器のバッテリー管理やメンテナンスの手間を解消しました。

一般財団法人古川医療福祉設備振興財団の「顕彰」について

一般財団法人古川医療福祉設備振興財団が年1回開催する「顕彰ならびに研究の助成」は、日本の医療・福祉分野におけるライフイノベーション（革新）に寄与した個人や団体を公式に称え、また今後の研究を支援することを目的とした権威ある制度です。

本制度は大きく「顕彰」と「研究助成」の2つの柱で構成されており、この度当社が選出された「顕彰」は、すでに実用化され、医療・福祉分野の建築・設備・機器・システム等において明確な貢献や社会的な実績を残した個人・団体に授与されるものです。



株式会社ココロミル 代表取締役 林 大貴のコメント

この度は名誉ある賞をいただき感謝申し上げます。『eclat』の急速な普及は、それだけ医療現場が『現場と患者様の負担軽減』を強く求めている結果だと受け止めております。今回の受賞を契機に、今後も日本の医療インフラを支える革新的なデバイスの開発を通じ、社会課題の解決に邁進してまいります。

会社概要

株式会社ココロミルは「病気で後悔しない社会へ」をミッションに掲げ、ウェアラブル心電計を活用した長時間検査が可能な「ホーム心臓ドック®」を提供しています。取得したデータを通じて、多くの

方々が自分自身や家族の健康状態を可視化し、健康寿命やQOL（クオリティ・オブ・ライフ）を向上させることを目指しています。

会社名 : 株式会社ココロミル

代表取締役社長 : 林 大貴

所在地 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目2番16号 菅野ビル2F

設立 : 2021年11月

事業内容 : ヘルスケア及び臨床研究事業

HP : <https://kokoromil.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ココロミル

広報部: info@kokoromil.com

HP: <https://kokoromil.com/>

株式会社ココロミルのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/98284